

GibbsCAM 2015 V11.0.24

インストール手順書 [詳細版]

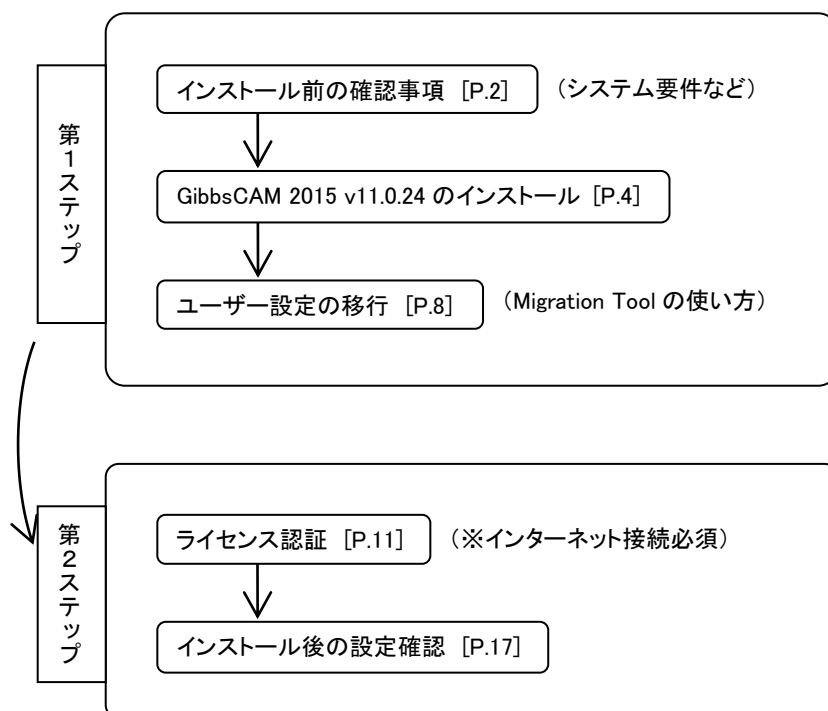
(スタンドアロンライセンス用)

株式会社松浦機械製作所
営業本部 生産支援システム

インストールの流れ (目次)

この手順書は新規インストールとバージョンアップインストールの両方に対応しています。それぞれのインストールタイプのように作業が必要な部分には文中にその説明がされています。

GibbsCAM のインストール作業は2つのステップで構成されます。



GibbsCAM をインストールするパソコンの台数分上記の手順を繰り返します。

※インターネット接続・・・インターネットを介した認証登録のためにパソコンがインターネットに接続されている必要があります。インターネットへの接続が必要なのは認証登録の時だけです。認証登録終了後はインターネットから切断しても構いません。インターネット接続ができない場合は郵送などの方法による手続きが必要なため完了までに数日間を要します。

第1ステップ


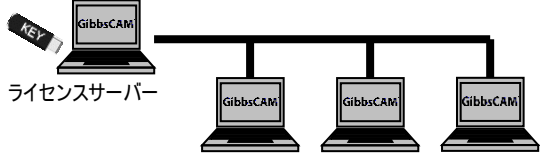
インストール前の確認事項

はじめに以下の事をご確認下さい。

1. Windows のビットタイプとバージョンを確認してください。
 - ・ 64 ビット専用 (32 ビット Windows は使用できません)
 - ・ 対象 OS: Windows Vista、Windows 7、Windows 8/8.1、Windows 10、Server 2008、Server 2008 R2、Server 2012、Server 2012 R2

❗ GibssCAM 2015 V11 では Windows XP は動作対象外です。

2. DVD ディスクが読み込める環境でインストール作業を行ってください。
3. ライセンス方式をご確認下さい。

スタンドアロンライセンス	パソコン1台につき1個のハードキーを取り付けて使用する方式 
ネットワークライセンス 〔この手順書はスタンドアロンライセンス用です。 ネットワークライセンス用の手順書をご覧ください。〕	サーバーパソコンとネットワークで接続された複数のパソコンでライセンスを共有して使用する方式  (ネットワークライセンスにはサーバーパソコンにキーを取り付けないタイプもあります。)

4. プロダクトコード (P-CODE) を用意して下さい。
インストールキットの中に所有台数分のプロダクトコードが印刷された用紙が同梱されています。
5. Windows の機能の確認
GibbsCAM 2015 V11.0 では Windows に以下の2つの機能が組み込まれている必要があります。
 - ・ Microsoft .NET Framework 3.5 SP1
 - ・ Microsoft .NET Framework 4 (4.5 と 4.6 も可)

.NET Framework の詳細については別資料の「Microsoft .NET Framework 3.5 SP1 と Microsoft .NET Framework 4 について」をご覧ください。

6. インストールフォルダと管理フォルダの変更

GibbsCAM 2015 V11.0 よりインストールフォルダと各種管理フォルダの場所が変更されました。

以後、ポスト、マシンシミュレーション、切削材質データベース、カスタムマクロ等の組み込みは 3D Systems フォルダに行うようにしてください。

GibbsCAM 2014 v10.7 以前

インストールフォルダ： C:\Program Files\Gibbs\CAM

管理フォルダ(全体)： C:\ProgramData\Gibbs\CAM

管理フォルダ(ユーザ)： C:\Users\ユーザー名\AppData\Roaming\Gibbs\CAM

GibbsCAM 2015 v11.0

インストールフォルダ： C:\Program Files\3D Systems\CAM

管理フォルダ(全体)： C:\ProgramData\3D Systems\CAM

管理フォルダ(ユーザ)： C:\Users\ユーザー名\AppData\Roaming\3D Systems\CAM

尚、お客様で意図的にインストールフォルダを変更している場合は上記の通りになっていないことがあります。

GibbsCAM 2015 v11.0.24 のインストール

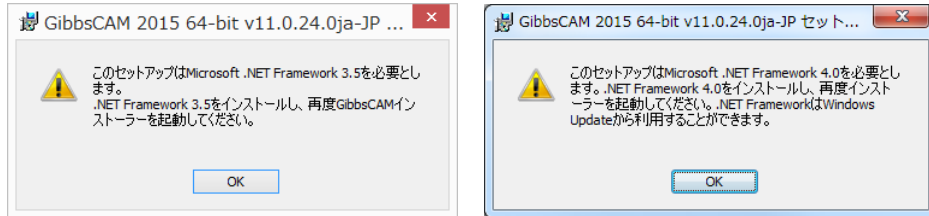
インストール手順

- (1) GibbsCAM2015 v11.0.24 インストール DVD を準備します。
- (2) インストール DVD をパソコンにセットします。
しばらくすると自動再生の確認画面が出ますので、「Autorun.exe の実行」をクリックします。
(インストールDVD をパソコンにセットしても何も起こらない場合は、DVDの中を直接開いてAutorun.exeをダブルクリックして実行してください。)

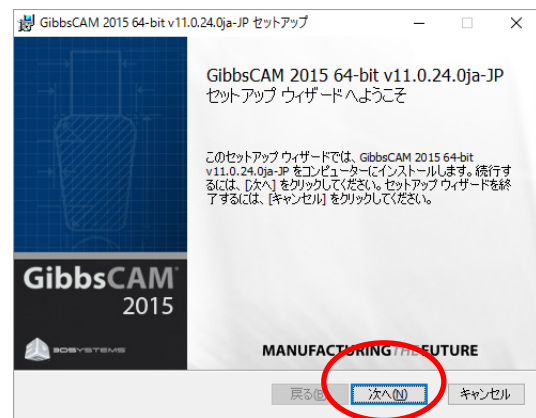


しばらくすると、GibbsCAM 2015 セットアップが起動します。
(セットアップ画面が出るまでに数分かかる場合があります。)

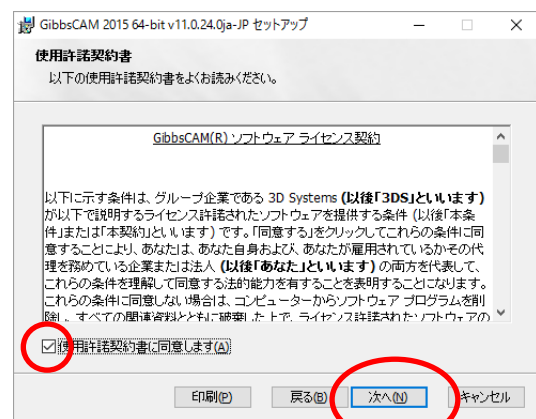
下図のメッセージが表示された時は、そのパソコンに 各.NET Framework が組み込まれていないことを示しています。別冊資料「Microsoft .NET Framework 3.5 SP1 と Microsoft .NET Framework 4 について」を参考にして組み込みを行なってから再度GibbsCAMのインストールを始めてください。



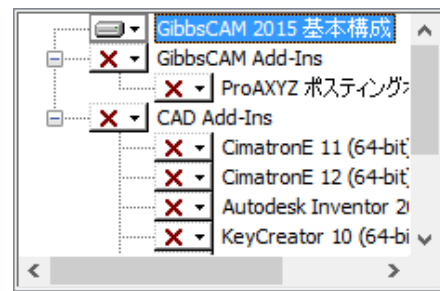
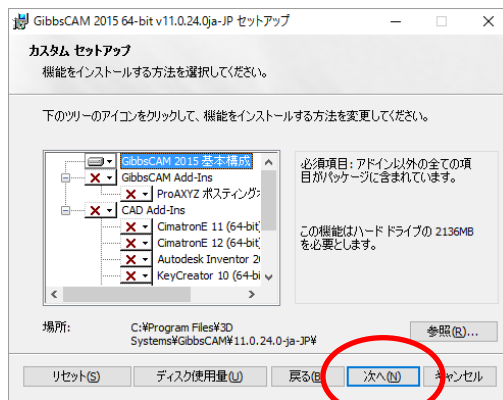
セットアップ画面が出たら「次へ」をクリックします。



(3) 使用許諾契約書: 「使用許諾契約書に同意します」にチェックを入れ「次へ」をクリックします。

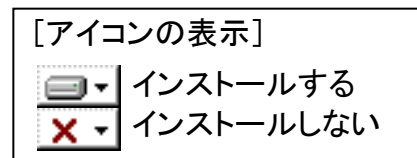
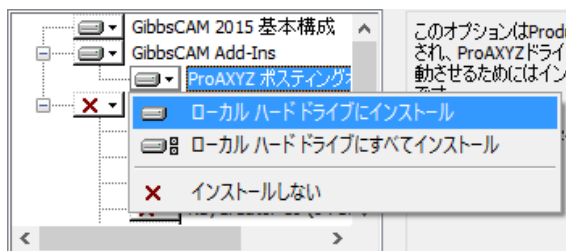


(4) カスタムセットアップ: インストールする機能を確認して「次へ」をクリックします。



ProXYZ ポスト(*.ps2)などのオプション機能を使用する以外は上図の通りのまま「次へ」をクリックします。

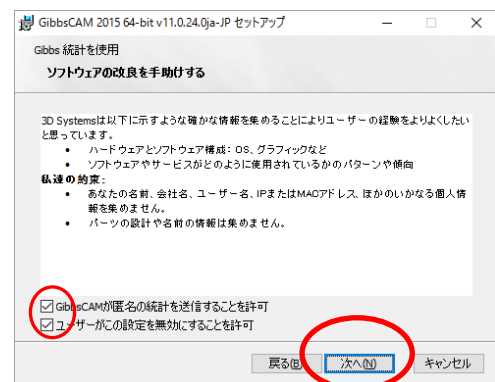
オプションをインストールする場合は目的のオプションのアイコン(▼)をクリックして「ローカルハードドライブにインストール」を選択します。



GibbsCAM 2015 基本構成		必須項目: アドイン以外の全ての項目がこのパッケージに含まれています。 VoluMill も基本構成に含まれています。
GibbsCAM Add-Ins	ProXYZ ポスティングサポート	ProXYZ ポスト(*.ps2)を使用する場合にインストールが必要です。
CAD Add-Ins		CAD と GibbsCAM を統合し、各 CAD から直接 GibbsCAM にデータを渡す機能です。(CAD 側にアドインとして組み込まれます)

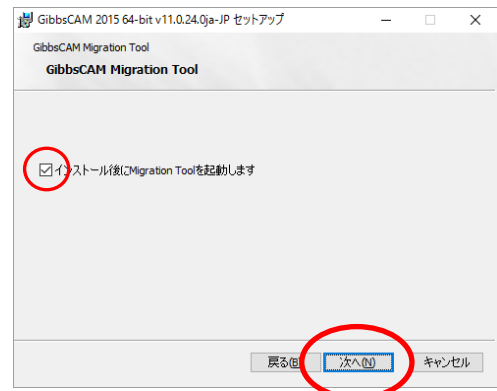
(5) Gibbs 統計を使用: パソコンのスペック情報や GibbsCAM ソフトの使用状況を 3DSystems 社にインターネットを通じて自動送信する事を許可するかどうかの確認です。

送信された情報は今後の GibbsCAM の開発に役立てられます。
許可する場合はチェックを入れて「次へ」をクリック、
許可しない場合はチェックを消して「次へ」をクリックしてください。



- (6) GibbsCAM Migration Tool:
パソコン内にある既存の GibbsCAM バージョンの設定情報を V11 に引き継ぎ
することができます。
「インストール後に Migration Tool を起動します」にチェックを入れて「次へ」をク
リックしてください。

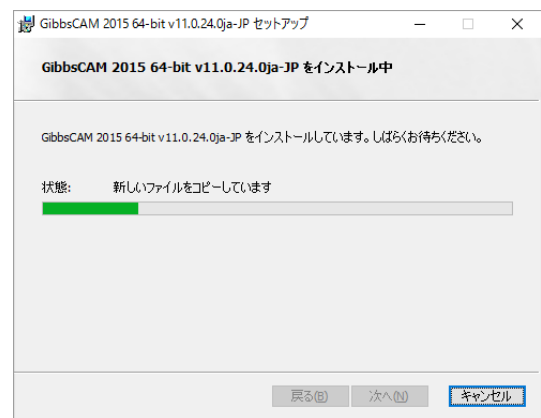
パソコンに初めて GibbsCAM をイン
ストールする場合や設定情報の引き
継ぎが不要の場合はチェックを外して
ください。



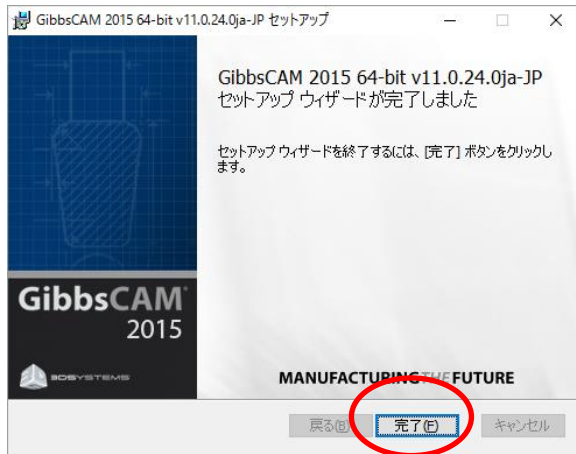
- (7) GibbsCAM 2015 64-bit v11.0.24.0 ja-JP のインストール準備完了:
「インストール」をクリックします。



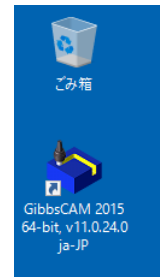
インストールが始まります。終了までしばらくお待ち下さい。



- (8) GibbsCAM 2015 64-bit v11.0.24.0 ja-JP のセットアップウィザードが完了しました。:
インストールが完了しました。「完了」をクリックしてセットアップウィザードを終了して下さい。



インストールが正しく完了するとデスクトップ画面に GibbsCAM 2015 のアイコンが出来上がります。



セットアップの中で「インストール後に Migration Tool を起動します」にチェックを入れていた場合、同時にマイグレーションツール(Migration Tool)が起動します。

ユーザー設定の移行 (Migration Tool の使い方) (※バージョンアップインストールの時のみ)

マイグレーションツールはこれまで使用していた既存の GibbsCAM バージョンの設定情報を新しくインストールした GibbsCAM のバージョンにコピーできるツールです。

マイグレーションツールはインストールの時だけでなく、いつでもスタートメニューから呼び出して使用することもできます。

Windows Vista/7、Windows Server 2008/2008R2

「スタートメニュー」→「すべてのプログラム」→「GibbsCAM」→「Migration Tool v11.0.24」

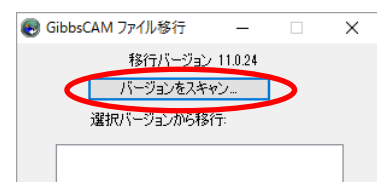
Windows 8/8.1、Windows Server 2012/2012R2

「スタート画面」→「GibbsCAM」→「Migration Tool v11.0.24」

Windows 10

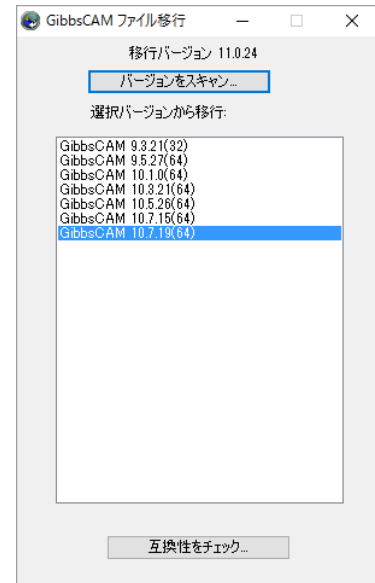
「スタートメニュー」→「すべてのアプリ」→「GibbsCAM」→「Migration Tool v11.0.24」

- (9) GibbsCAM ファイル移行:
パソコンにインストールされているすべての GibbsCAM を検索します。
「バージョンをスキャン」をクリックしてください。



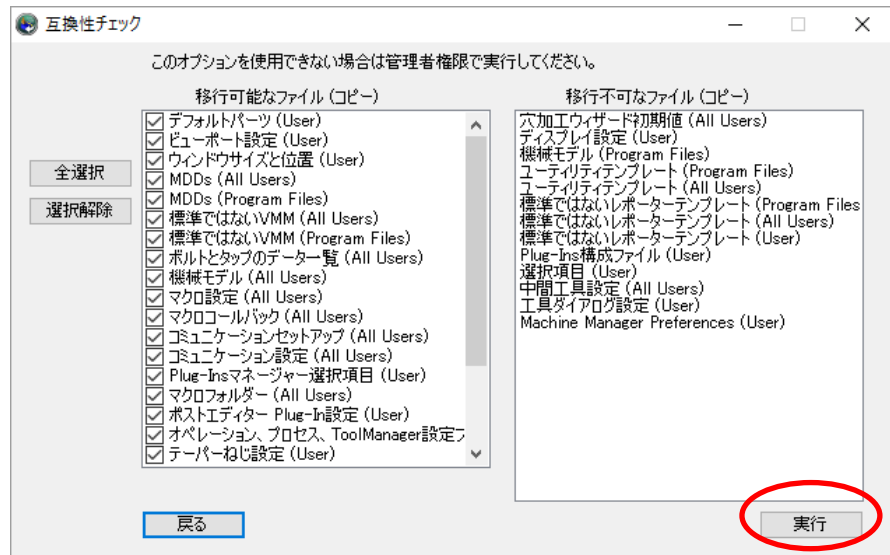
(10) スキャン結果:

パソコン内にある GibbsCAM の一覧が表示されます。引き継ぎ元のバージョン名を選択して「互換性をチェック」をクリックしてください。



(11) 互換性チェック:

左枠に移行可能な設定(ファイル)の一覧、右枠に移行不可能な設定(ファイル)の一覧が表示されます。左枠ではチェックが入れているものがV11に引き継がれます。内容を確認して「実行」をクリックしてください。

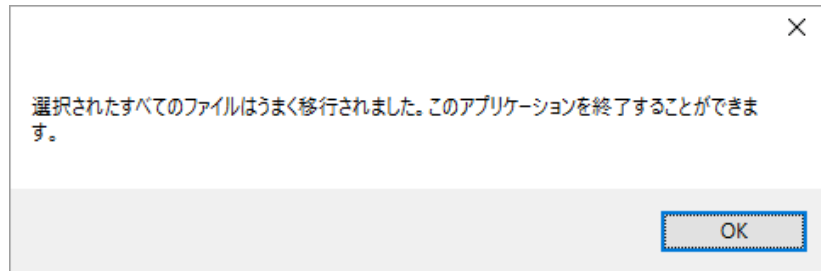


移行処理に多少の時間を要します。しばらくお待ちください。

(12) 互換性チェック:

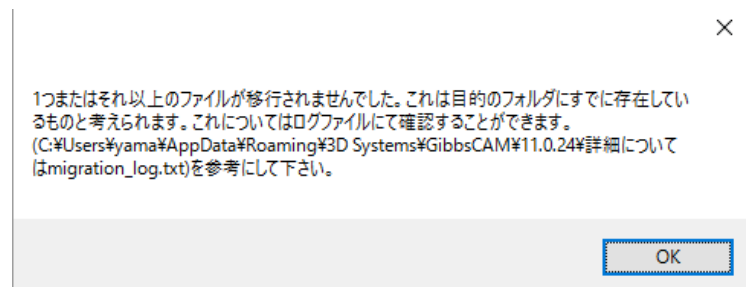
移行が終了するとメッセージが表示されます。

「OK」をクリックしてください。MigrationTool の画面に戻ります。



もしも移行に失敗した設定(ファイル)があった場合にはそれについてのメッセージが表示されます。詳しくはメッセージに示されているログファイルを確認して対処してください。

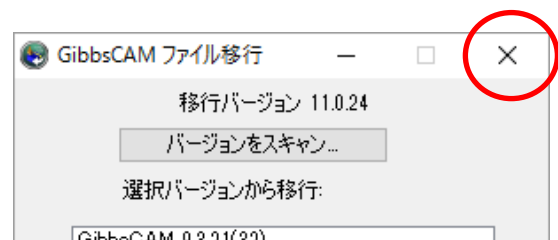
メッセージの例



(13) MigrationTool の終了:

右上の「×」をクリックして MigrationTool を終了してください。

これで設定が引き継がれました。



(14) 完了:

GibbsCAM 2015 のソフトウェアのインストールはこれで完了です。

続いて第2ステップに進み、ライセンス認証の作業を行います。

第2ステップ

ライセンス認証

アクティベーションテスト

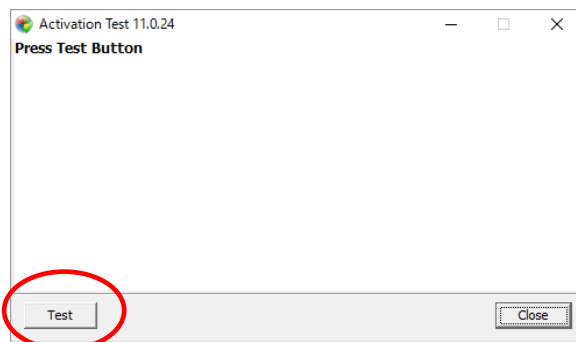
(15) インターネット接続の確認

ライセンス認証作業ではインターネットに接続して行う方法と、インターネットに接続しないで行う方法の2通りがあります。

インターネット接続あり … 即時認証が完了し、すぐに GibbsCAM が使用可能になります。

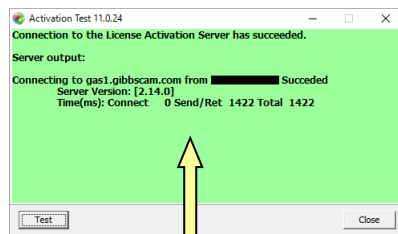
インターネット接続なし … 電子メールまたは記録媒体による認証情報の送付が必要です。ライセンスファイルの受け取りまでに数日かかるため、すぐには GibbsCAM をご使用いただけません。

ここではインターネット接続による認証作業が可能かどうかを確認します。インストール DVD 内の Content フォルダの中の Activation Check フォルダの中にある「ActivationCheck.exe」をダブルクリックして実行してください。



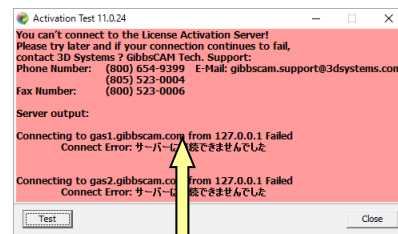
「テスト」ボタンをクリックして、インターネット接続テストを開始します。

インターネット接続による認証が可能な場合の結果画面



緑色画面

インターネット接続による認証が不可能な場合の結果画面



赤色画面

この後のライセンス認証作業はこの結果内容によって作業手順が異なります。この結果内容を覚えておいて下さい。確認ができたなら「閉じる」をクリックしてアクティベーションテストの画面を閉じます。

ハードキー取り付け

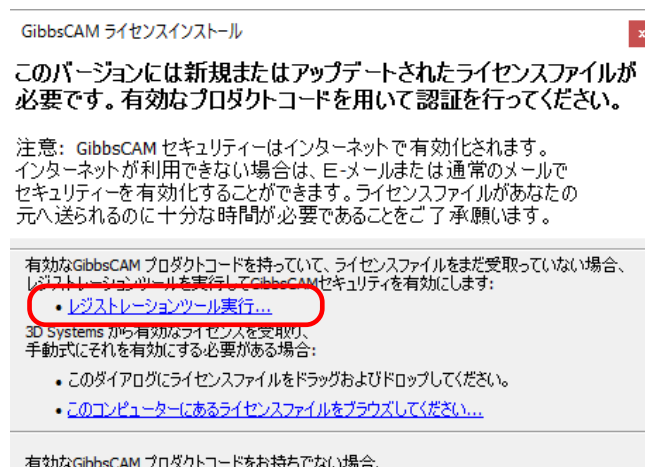
(16) ハードキーをパソコン本体に取り付けて下さい。

ハードキーのタイプ	取り付け先
USB タイプ 	USB ポートへ
パラレルタイプ  ※注意 USB-パラレル変換アダプタは 使用できません。	プリンタポートへ

(17) デスクトップ画面の GibbsCAM 2015 アイコンをダブルクリックして GibbsCAM を起動します。



(18) GibbsCAM ライセンスインストール が起動しますので、「レジストレーションツール実行...」をクリックします。



- (19) プロダクトコードを入力：
用意しておいたプロダクトコード(20文字)を入力して「次へ」をクリックします。

GibbsCAM クライアントレジストレーションツール

プロダクトコードを入力
コードには以下のフォーマットがあるはず：XXXX-XXXX-XXXX-XXXX-XXXX

1SFP YL51 5KZ0 6A7B 0001 情報...

コードは有効であると思われます。

キー情報
ハードウェアキー: はい ネットワーク: いいえ アップグレード: いいえ 期限付き: いいえ
顧客タイプ: 商業用

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

以前に認証作業をしたことがあるパソコンの場合、前回入力したプロダクトコードが初めから表示される事があります。
その場合は表示されたプロダクトコードに間違いが無い事を確認して次に進めて下さい。

- (20) レジストレーション情報入力：
名前、メールアドレス、会社名、電話番号を入力して「次へ」をクリックします。
もし電子メールのアドレスをお持ちでない場合は下図に書かれたメールアドレスを入力下さい。(sess@matsuura.co.jp)

GibbsCAM クライアントレジストレーションツール

レジストレーション情報入力
ライセンスレジストレーションを正確に記録するために連絡情報を入力してください。

名前: 営業本部生産支援システム *

E-Mail: sess@matsuura.co.jp *

会社: 松浦機械製作所 *

電話: 0776 56 8107 *

私に情報を送信してください：
 製品の更新とお知らせ
 ニュースレターやプロモーション情報

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

入力例

チェックを入れると入力した E-Mail アドレス宛にニュース等の情報(英語)が配信されるようになります。
不要な場合はチェックを外してください。

インターネット認証が可能な場合

アクティベーションテスト(P.10)の結果が「可能」(緑色画面)の場合は(21)の作業を行ってください。

(21) 入力情報の確認とインターネット認証の開始: 「完了」をクリックします。

GibbsCAM クライアントレジストレーションツール

完了ボタンを押すとインターネットでGibbsCAMがレジスターされます。

ライセンスレジストレーションデータ

プロダクトコード
[REDACTED]

コンタクト情報

Host 名: [REDACTED]
IP アドレス: [REDACTED]
ユーザー名: [REDACTED]
E-Mail アドレス: sess@matsuura.co.jp
会社: 松浦機械製作所
電話番号: 0776 56 8107

データ保存... < 戻る(B) **完了** キャンセル

インターネットで GibbsCAM がレジスターされます。の表示が出ている事を確認します。

ライセンス認証が成功し、ライセンスファイルが登録されると右図のようなメッセージが表示されます。

「OK」をクリックしてメッセージを閉じると GibbsCAM が起動します。

ライセンス展開状況

ファイル license-[REDACTED].lic は、うまく展開されました。

OK

次は P.17 「インストール後の設定確認」へ

インターネット認証が不可能な場合

アクティベーションテスト(P.10)の結果が「不可能」(赤色画面)の場合は(22)~(27)の作業を行ってください。

(22) 入力情報の確認とインターネット認証の開始: 「完了」をクリックします。

GibbsCAM クライアントレジストレーションツール

完了ボタンを押すとファイルにレジストレーションデータが保存されます。
ライセンスファイルを受け取るためにこのファイルを3D Systems社に送る必要があります。さらに詳しい情報については、インストールガイドの「オフラインレジストレーション」項目を参照してください。

ライセンスレジストレーションデータ

プロダクトコード
[REDACTED]

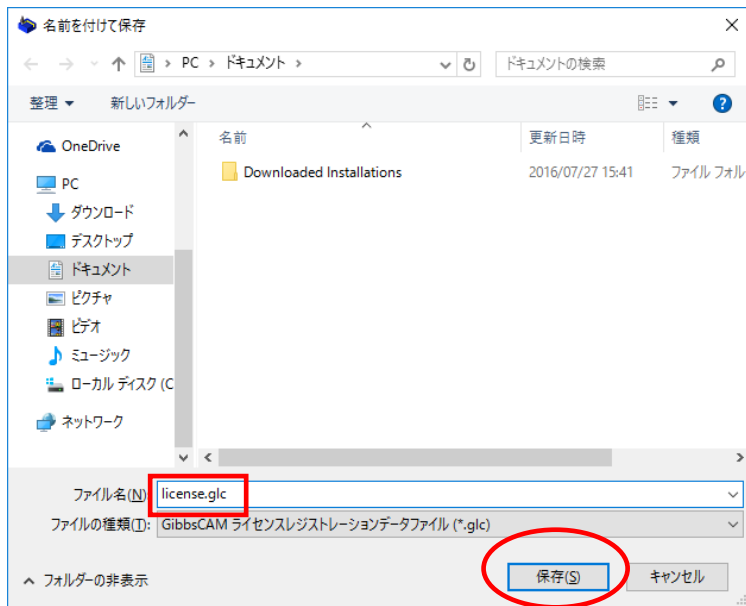
コンタクト情報

Host 名: DESKTOP-LIU506M
IP アドレス: 169.254.19.247
ユーザー名: [REDACTED]
E-Mail アドレス: sess@matsuura.co.jp
会社: 松浦機械製作所
電話番号: 0776 56 8107

< 戻る(B) **完了** キャンセル

ファイルにレジストレーションデータが保存されます。の表示が出ている事を確認します。

(23) 認証情報ファイルの保存： 保存場所を指示して「保存」をクリックします。



ファイル名は
「license.glc」で
保存してください。

ハードキーが複数
有るときは
12345-license.glc
のようにキーの番号
を付加して区別がで
きるように名前を付
けてください。

(24) 認証情報ファイルの送信：

保存した認証情報ファイルを電子メールまたは記録媒体に入れ郵送等の方法
で P18 の連絡先へお送り下さい。

ここで一旦インストール作業を中断します。画面はすべて閉じて下さい。
後日、ライセンスファイルが送付されるまでお待ち下さい。

(25) ライセンスファイル受信：

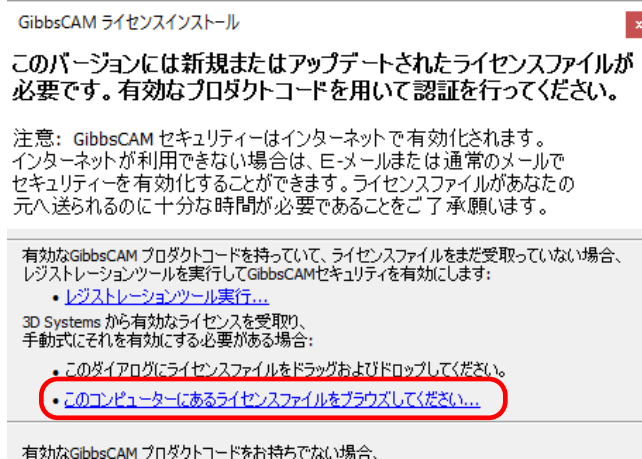
ライセンスファイルが電子メールまたは記録媒体でお客様へ送付されます。
届きましたら(26)からの手順を始めてください。
1週間以上経過しても送られてこない場合は P.18 の宛先へご連絡下さい。

(26) ライセンスファイルによるライセンス認証:

GibbsCAM を起動します。

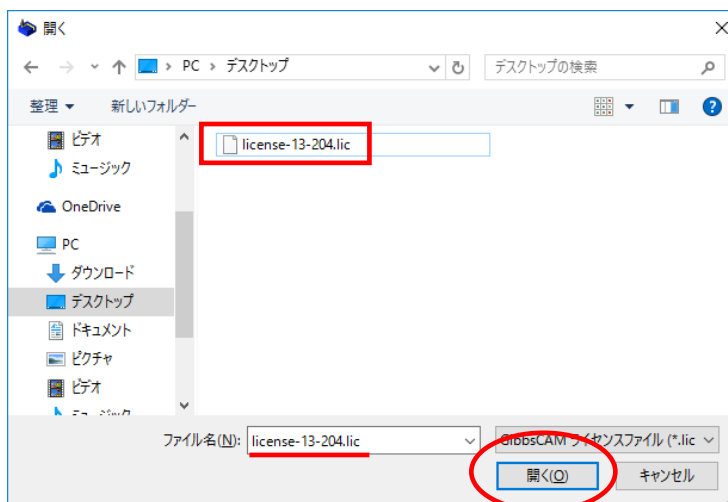
GibbsCAM ライセンスインストーラ が起動しますので、

「このコンピューターにあるライセンスファイルをブラウズしてください...」をクリックします。

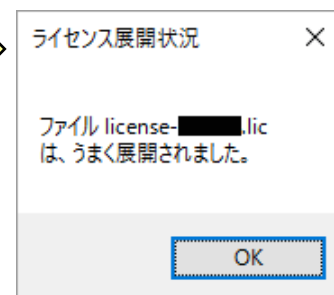


ファイル選択画面が出ます。

送付されたライセンスファイルを選択して「開く」をクリックします。



ライセンス認証に成功すると
右図のメッセージが出ます。
OKをクリックするとGibbsCAM
が起動します。



(27) 以上でインストール作業は完了です。

次ページの「インストール後の設定確認」を行なってください。

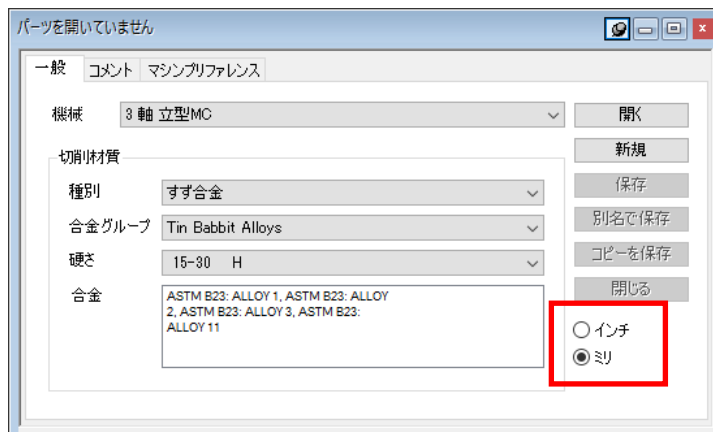
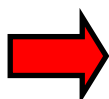
インストール後の設定確認

Migration Tool を使ってユーザー設定の移行(P.8)をした場合は GibbsCAM 内の各設定が旧バージョンから引き継がれています。

Migration Tool を使用しなかったり、パソコンに初めて GibbsCAM をインストールしたという場合は以下の設定を確認してください。

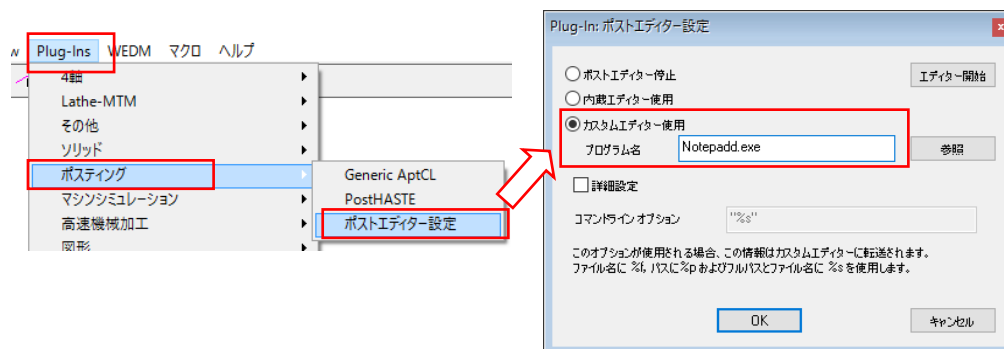
寸法単位の設定

インチ／ミリの設定を確認。



ポストエディタの設定

ポスト変換(プロセスボタンをクリック)をすると同時にメモ帳などでNCプログラムを開くようにしたい場合は、「Plug-Ins」→「ポストエディタ設定」を開いて動作設定を行なってください。



メモ帳などの任意のエディタで表示するようにするには、「カスタムエディタ-使用」に切り替え、起動するエディタソフトの実行ファイルを指示します。(参照ボタンが利用できます。)

メモ帳で表示したいときは Notepad.exe にします。

その他の設定

専用の機械設定(MDD)や切削材質データベースをご使用の場合は、v11.0.24 の管理フォルダ(P.3 参照)に関連ファイルのコピーを行ってください。

その他

GibbsCAM でご不明な点がございましたらマツウラまでご連絡下さい。

連絡先： 株式会社 松浦機械製作所
営業本部 生産支援システム

T E L : 0776-56-8107

F A X : 0776-56-8153

メール： sess@matsuura.co.jp